

高知市総合計画

■まちづくりの理念

「自然と人の共生」

「人と人の共生」

「自然と人とまちの共生」

■将来の都市像

「森・里・海と人の環」

自由と創造の共生都市 高知

高知市における事前復興まちづくりの方向性

■自然災害とまちづくりは切り離すことができない要素

復興にあたっては、市民の総力をあげ、被災を繰り返さず、地域の課題を解決できるような安全・安心なまちづくりを進める。

発災後

市民や事業者が市内にとどまり、持続可能なより良い将来を築けるよう、地域の暮らしやコミュニティ、魅力を守り育てることを目指す。

案1

「発災後も住み続けたい
愛されるまち 高知」

人口減少・少子高齢化が市の重要課題であるなか、発災後の人口減少を食い止め、地域の魅力を守り育て、住み続けたいようなまちを目指す趣旨によるもの。

案2

「だれもが安心して住み
続けられるまち 高知」

高知市総合計画にもあるように、安全安心のキーワードがあり、発災後も心安らぐ場所として、だれもが安心して住み続けたいような持続可能なまちづくりを目指していきたいとの趣旨によるもの。

案3

「ひと・まちが輝く 災害
に強いまち 高知」

東日本大震災の復興計画でも多く使用されている「輝く」という言葉を使って、高知の明るい人柄などイメージし、発災後でも人やまちに活気があり、災害に強いまちを目指す趣旨によるもの。